

飛躍

TOKAI UNIVERSITY TAKANAWADAI JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

HIYAKU

第299号



東海大学附属高輪台高等学校・中等部 学校報

●発行日/2011年5月1日

●発行者/東海大学附属高輪台高等学校・中等部 校長・黒坂道生

「知性と品性、そして感性を」

若き日に汝の思想を培え

Cultivate your thoughts in your early days

若き日に汝の体躯を養え

Nurture your body in your early days

若き日に汝の智能を磨け

Develop your intellect in your early days

若き日に汝の希望を星につなげ Aim your hopes towards the stars in your early days

TOP*NEWS

2011年度 本格始動

募金活動行われる (ニュージーランド大地震、東日本大震災)



高等学校新生代表の唐島理都さんと中等部新生代表の小川美衣さんによる『入学の言葉』



うまく打てるかな(中等部ソフトテニス部)



ドラムを叩いてみよう(軽音楽部)

2011年度学校運営方針

中等部のカリキュラム改訂、SSH「科学英語実践報告会・研究協議会」主催、東海大学付属推薦入試の早期内定、生徒用コンピュータのリニューアル、吹奏楽部の全国大会金賞受賞、弓道部・ダンス部・中等部陸上競技部の全国大会出場…このように大きく変化、改革を推進し続けている本校は4月の入学式で中等部90名、高校441名の新入生を迎え、全校1,581名が、学習と部活動の両立に全力で取り組んでいます。

さて、「2011年度の重点目標」は、昨年の「本校の取り組み」から「(4)新カリの研究」を引き上げ、「(5)推薦入試の早期化への取り組み」を新たに加えました。これは、2013年度に行われる高等学校の新カリキュラム実施と2012年度に行われる指導要領の一部先行実施に備えるため、そして、ここ数年実施されてきた東海大学の付属推薦の早期化に備えるためです。また、「本校の取り組み」には、今年度新たに「(11)書き方指導に対する取り組み」を加えて、すべての基礎としての国語力アップを目指したいと思います。

これから1年間、教職員一同「2011年度の重点目標」と「本校の取り組み」に積極的に取り組んでいきたいと思ひます。

今年度の「重点目標」

- (1) 学習と部活動の両立ができる生徒を育てる。
- (2) いつでも、どこでも挨拶のできる生徒を育てる。
- (3) 教員は生徒に必要な学習内容を、授業時間内での工夫によって、十分理解させると共に、学習習慣を身に付けさせる。
- (4) 新学習指導要領に対する指導方法の研究に取り組む。
- (5) 付属推薦早期化に対する取り組みと内定後の指導体制を確立する。

本校の取り組み



来月号からの『飛躍』で、これらの改革への取り組みを詳しくお知らせしていきたいと思ひます。

ようこそ高輪台高等学校・中等部へ

高校新入生

高校生活

唐島 理都

1年1組 東海大学付属高輪台高等学校中等部出身

私はこれからの学校生活の中で、将来の目標を探していきたいと思います。今、私には大学で何を勉強したいか、社会に出てどんな仕事に就きたいかなど具体的な目標や夢はありません。だから、高校生活でさまざまな体験をして、自分は何をしている時が一番楽しいのか、何を考えている時が一番生き生きとしているのかを見つけたいと思います。そのために、勉強や部活動を頑張るのはもちろんですが、たくさん本を読んだり、いろいろな人と出会っ

たり、知らない土地へ行ったり、今だからこそできることにどんどん挑戦していきたいと思います。

高校生活では、新たな出会い、新たな発見、新たな世界が待ち受けているでしょう。不安もありますが、期待や希望の方がはるかに大きいです。つまりいたり、苦しんだりすることもあると思いますが、仲間と一緒に乗り越えていきたいです。これから始まる高校生活がとても楽しみです。

中等部新入生

中等部生になって

小川 美衣

1年A組 川崎市立西丸子小学校出身

私は学校説明見学会に参加して、アクティブ・ボードや校風にとっても魅力を感じ、入学を強く希望しました。

中等部生活は小学校生活と違い、いろいろなことが変わると思います。たとえば、勉強面では、英語が本格的に始まることや、算数が数学になることなどです。そのなかで

も、特に私が頑張りたいことは英語の勉強です。小学校でも少し英語を学びましたが、中等部に入ると、1週間に6時間の英語の授業があるので、一生懸命勉強して話せるようになりたいと思っています。

部活動に関しては、まだどの部に入部をするか迷っていますが、早く希望する部を見つけて、積極的に取り組みたいと考えています。

これからは、東海大学付属高輪台高等学校中等部の生徒として恥じることはないように、新しい友だちといっしょに一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくをお願いします。

歓迎の言葉



“汝の希望を星につなげ”

高校生徒会長

山脇 伶王

3年9組 大田区立大森第七中学校出身

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。皆さんは今、明日から始まる3年間への期待と不安で胸をいっぱいになっているのではないのでしょうか。当時の私も見慣れない教室や聞きなれない校歌に戸惑いました。しかし、新しい仲間や頼もしい先輩方、尊敬できる先生方に支えられ、今では高輪台の一員です。この高校3年間は皆さんの人生にとって、将来を考える大事な時期でもあります。どうかこの高輪台で何かひとつ、自分の将来の夢を見つけてください。そして建学の精神にもあるように「思想」を培い「体躯」を養い「智能」を磨き、それぞれの希望を星につなげてください。

私たち生徒会役員は皆さんの先輩として、高校生活をより楽しく充実したものにするための手助けをしていきます。困ったときはいつでもチカラになります。



力を合わせて

中等部生徒会長

阿部 泰己

3年B組 入新井第二小学校出身

新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。入学式ではとても緊張したことでしょう。僕も2年前、あの席に座って新しく迎える学校生活にドキドキワクワクしていました。新しいことに挑戦するときは、不安がつきものだと思います。うまくやっていけるのだろうか、友達はあるのだろうか、勉強にはついていけるのだろうか、そんな不安が今みなさんの胸の中にあると思います。でも心配しなくても大丈夫です。皆さんのまわりにはとても頼れる仲間がたくさんいます。もちろん、先生方や先輩方も皆さんの力になってくれると思います。僕たち生徒会も皆さんの学校生活が楽しくなるよう頑張ります。

これからいろいろな困難に直面したとしても、仲間と力を合わせて乗り越えていってください。

中等部1学年だより

早いもので、入学式から1か月が経過しました。この1か月間が長く感じられたか、はたまた短く感じられたかは人それぞれでしょう。新しい学校生活に対する緊張、不慣れな電車通学…少しは中等部生活に馴染んでくれたでしょうか。

1か月が経ったこともあり、一人ひとりが自身の学校生活を振り返ることも大切なことです。ゴールデンウィークを利用して、精神的にも肉体的にもリフレッシュして、今後に備えて欲しいものです。

今回は、皆さんの学級担任である清水友里先生と浅野幸介先生からメッセージをいただきました。

初心忘れるべからず

清水 友里
1年A組担任

中等部生活が始まって1か月がたちました。この1か月はどうでしたか？ 私は皆さんのパワーに圧倒される日々でした。3回目の登校日にはもう「おしゃべりはやめなさい!!」って注意されていましたね。たった1か月ですがいろいろなことがありました。新しい学校、新しいクラス、新しい友達、中等部の授業、初めての部活動、そしてオリエンテーション。新しい経験をして少しずつこの中等部で生活していく自信がついてきたと思います。

そんな時こそ油断大敵!! もう一度入学したときの気持ちを思い出してください。「クラスのみんなど仲良くなりたい」「勉強も部活動も頑張りたい」みなさんの気持ちひとつで皆さんのこれからが違ってきます。自分で自分の可能性をつぶしてしまわないためにも、希望に燃えて入学してきたときのことを忘れないでください。私たち教員はその希望実現のための手助けをしたいと思っています。

楽しく、充実した学校生活にしよう!!

未来へのマラソン

浅野 幸介
1年B組担任

ようこそ高輪台高校中等部へ! どのような夢をもって、この校門をくぐりましたか?

さて、始まったばかりですが、学校生活はあっという間に終わってしまいます。充実した3年間を過ごし、成長したと実感できるのか、なんとなく卒業してしまうのか。どちらになるかは、あなたの心がけ次第です。

まず、目標を決めてください。部活動でも、勉強でも、何でもいいのです。カッコいい先輩に憧れるのもよいですね。僕は、私は、こんな中等部生活を送りたい! こんな中学生になりたい! という、希望をもってください。そして、考えましょう。その希望に近づくためには何をすればよいのかを。3年間、じっくりと時間をかけて、なりたい自分になりましょう。そのためには、毎日が大切。まわりの友達を大切に、1日1日を思いっきり楽しんでください。

90名全員が3年後に、最高の笑顔で高校生になれますように。浅野も全力でサポートしますよ!



A組集合写真



A組教室より



B組教室より



B組集合写真

中等部 2 学年 だより

☆ 新年度の抱負 ☆

いよいよ新入生が入学し、先輩として生活するようになりました。今年度は昨年度以上にしっかりと目標を立て、行動してくれると期待しています。

全力投球

天野 恵理子

2年A組 品川区立大井第一小学校出身

中等部に入学して早1年が経ちました。今年は2年生になり、初めて先輩という立場になります。私は新1年生の皆さんが「私もこんな先輩になりたい」と思うような先輩になりたいです。そのためには、挨拶のように当たり前のことを当たり前にできるようにしたいです。そして、皆が心地よい学校生活を送ることができればよいと思います。

また、勉強面でも1年生のとき以上に力を入れて頑張りたいです。今年から社会では歴史が始まります。私は小学校のときから社会が苦手でした。しかし、1年生で習った地理も以前は苦手でしたが、諦めないできちんと勉強したら、少しわかるようになりました。私は何事も諦めずに頑張れば、必ず努力は報われると思えました。

この1年生の経験を生かして、これからも何事にも全力投球でいきたいと思います。そして、楽しい思い出をたくさん作りたいです。

文武両道

大谷 洸貴

2年B組 森村学園初等部出身

僕の2年生の抱負は文武両道になることです。理由は、僕は部活動を頑張ろうすると勉強が疎かになってしまふことが多くあったからです。そのせいでテスト勉強に集中できずに悪い点を取ってしまうことも多々ありました。悪い点を取ると、とても後悔して悔しい思いをしました。しかしそれでも初めの年だからと自分の中で言い訳をしていました。また授業態度でも、怒られることはあっても褒められることはないような態度でした。しかしこれからは後輩も入ってくるのでさまざまな面でお手本になれるような先輩になりたいです。

これからは部活動の時は部活動に集中し部活動で良い成績を残せるように努力し、勉強の時は気持ちを切り替えて静かに集中して、定期テストで良い結果を残せるようにしたいです。そうすることで後悔をして悔しい思いをすることを防げるかもしれないからです。だから僕は文武両道を目指したいです。



先生にしっかり挨拶



次回までの宿題は？



I have a question!



模範的なジャンプ!!



意外と難しい

中等部3学年だより

3年生での目標

伊藤 真穂

3年A組 千葉市立草野小学校出身

私の3年生での目標は、学習面・生活面・部活動面に分けて3つあります。

まず、1つ目の学習面では、毎日復習をすることです。必ず、家に帰ったら家庭学習をして毎日の授業で分からないところをなくしたいです。今までは授業で分からないところはそのまま放っておいて、テスト前に焦ってしまったことが多くありました。だから、今年はそのようなことが起きないよう、計画的に勉強をしていきたいです。

2つ目の生活面では、委員会・日直・掃除など自分に与えられた仕事は責任を持って最後までしっかりやるということです。今までよりもっと、積極的にできればいいと思います。

そして、3つ目の部活動面では、今年は中等部生として大会に参加するのは最後なので、悔いの残らないように一生懸命頑張りたいです。

私はこの3つのことを目標にして、最後の中等部生活を充実した1年にしたいです。

3年生になって…

生沼 みなみ

3年B組 世田谷区立尾山台小学校出身

あっという間に3年生になってしまいました。中学3年生になるのは、すごく嬉しいですが、今までよりも大変になってくるので心配でもあります。中学3年生は3学年の中で最高学年です。下級生の見本とされるような人になろうと思います。また、3年生は1番勉強が大変な学年だと思います。今まで以上に勉強するのはもちろん、高校生になって困らないためにも勉強を頑張ろうと思います。

また、部活動ももうすぐ引退になります。後で悔いが残らないようにするためにも、今から努力しようと思います。そして良い成績を残したいと思います。

3年B組は、元気が良くて明るくてすごく好きです。また、新しいクラスで行事を盛り上げたいと思います。

中学生でいられるのも残りあと1年です。後悔しないためにも勉強、部活動共に頑張り、友達も大切にしようと思います。



高校1学年だより

今月号は、高校1年生各担任の先生と学年主任の米谷先生に新入生の印象、そしてどのようなクラスにしたいのか、聞いてみました。

学年主任

米谷 昭人

推薦入試・一般入試の合格発表両方で発表業務をしていました。覚えている人はいるかな？合格発表をしている時に見た君たちの喜びや保護者の感動する姿を見て、この学年が良い学年になると確信しました。私たち学年団は、微力ながら三年間の成長を見守らせていただきます。

1組学級担任

大澤 泉

4月のクラスの印象を「色」に例えると、緑、それも、新緑のミドリ色です。清々しく、爽やかな気分に合わせてくれます。教室では、朝から、よく笑っています。お互いに冗談を言って、和やかに賑やかに過ごしています。これから、さまざまな色に変化していってくれることを期待しています。

2組学級担任

田中 正行

元気でパワフルな女子と、スポーツ万能な男子の多いクラスだと思います。スポーツ大会や建学祭などの行事が早くも楽しみです。1年間の高校生活の中で、いろいろな人と接し、さまざまな経験を積むことで、豊かな心を育てていってほしいと思います。

3組学級担任

中村 春樹

高校生活がスタートしました。この3年間で何ができるでしょうか？何かを始めるのにはうってつけのタイミングだと思います。何もなければ、何もなかった3年間。一所懸命に打ち込めば、思い出に残る3年間。いろいろなことに挑戦してみましょう。

4組学級担任

荒川 美緒

クラスの第一印象は、みんなの目がキラキラしている！でした。これから始まる高校生活、「初心忘るべからず」で過ごして欲しいと思います。このクラスのメンバーと一緒に過ごす1年というのは、長い人生の中でも最初で最後です。悔いの残らぬよう、みんなで力や気持ちを合わせて何事も全力でやり遂げましょう！

5組学級担任

益田 和美

不安と期待に胸ふくらませて始まった高校生活。担任から押し付けられた「清く、正しく、美しく」をモットーにスタートしてから1か月。早くも5組の色を漂わせ始めて来ています。どんな色？それは担任の失敗を責めずに、優しくフォローしてくれる、優しさという色です。

6組学級担任

田中 義隆

新しい環境に早くも適応し、日に日に良い空気が生まれていることに驚かされています。これから共に過ごす1年間の中で、今以上にお互いの絆を深めてもらいたいです。また、この3年間でしっかりと自分の目標を定め、夢の実現に向けて努力してほしいと思います。

7組学級担任

金 恵潤

クラスの目標は…とにかく、「やるときゃやる！」という印象を、各教科担当の先生方に持っていただけるような「切り替え」ができるクラスになりましょう！スポーツ大会などの行事には全力で楽しもう。

8組学級担任

野口 大輔

朝はたまに節電(陽の光で朝読書…)、帰りはいつも時短(ホームルームは短く!)。この1か月で省エネ高校生活にもだいぶ慣れてきましたね。「女子はかわいく、男子はかっこよく」を信条に、1年間を楽しく過ごして欲しいものです。

9組学級担任

鈴木 康恵

「当たり前前を当たり前にする!」、「人にやさしく!」、「自分で考えて行動する!」、これはみんなに心がけて欲しいことです。49人全員が高い意識を持って、もっと良いクラスにしていきたいと思います。



高校2学年だより

賑やかだった4月に比べると生徒たちは生活に大分慣れてきたのでしょうか、とても落ち着いて見えるようになりました。部活動でも先輩後輩の人間関係をしっかりと築くことができているようです。昨年度のように何事もなく時間が過ぎていくように思えますが、今年度は研修旅行や進路説明会など、人生に大きく影響する行事がたくさんあります。目標を定めて行動することがとても大切なので、この1年をどのように過ごしたいのか抱負をのべてもらいました。

自分の夢に近づき、充実した年にする!

竹村 望

2年1組 板橋区立赤塚第二中学校出身

僕の夢は「声優」という“役者”になり、いろいろなアニメに出演することです。僕は演劇部に所属していますが、その仲間も僕の夢の実現を応援してくれています。今年は演劇部の仲間と一緒に、更に一生懸命部活動に励んでいきたいと思います。また、演劇部の友達のように何でも話せるクラスメートを作りたいし、勉強面でも今の成績を維持できるように頑張りたいです。

また今年もさまざまな行事があり、楽しみにしています。僕は研修旅行で沖縄に行きます。沖縄では平和学習をしっかりとした上で、おもいっきりマリンスポーツを楽しみたいです。去年のスポーツ大会では、足を引っ張ってしまったので今年は自分のできることを精いっぱいやって、優勝を目指したいです。剛健旅行では、1年生の時は満足いく順位だったので、今年は更にその順位を越えられるようにしたいです。

さまざまなことを通して、夢に一步でも近づけるような充実した1年にしていきます。

積み重ね

横山 拓矢

2年3組 足立区立上沼田中学校出身

今年度は1つ1つの「積み重ね」を大切に、自分をレベルアップしていきたいです。まずは、文武両道を目標にして勉強も部活動も昨年以上に努力し成長していきたいです。勉強で得た知識を生かせば、人生をより豊かなものにしていけると思うので、妥協せず勉強に励んでいきたいと思っています。

また2年生になりクラス替えがありました。ほとんどのクラスメートが初対面なので、新しいクラスでの新しい出会いを大切にしていきたいです。今年度は、研修旅行やスポーツ大会などの行事がたくさんあります。大人になってからでもすぐに鮮明に思い出せるような良い思い出を、たくさんの友達と一緒につくって行って、心に刻んでいきたいです。積み重ねを大切にしながら、今年1年頑張りたいです。

新学期的様子



高校3学年だより

最終学年を迎えるにあたって

学年主任 高橋 光太

3年生が始まって1か月が過ぎました。既に学園基礎学力定着度試験も終了し、それぞれ進路希望調査を提出し終わっていることと思います。これから卒業までの10カ月余りをどのように過ごしていくかで、その後の将来が大きく左右されます。一日一日を大切に過ごしていきましょう。

今年度君たちにお願したいことは、2つです。1つは日々の授業をきちんと受けて大学進学への礎として欲しいということです。進路が確定すると、つい気が抜けて「今まであんなに熱心に取り組んでいたのに…」というような残念な態度に変化する生徒が見受けられます。これは、大学へ進学決定することがゴールになってしまっていることが要因です。

本来学習には終わりはないはずで、知識や教養は学習している限りどんどん広く深くなっていくものです。

高校での学習内容が必ず君たちの血となり肉となるはずで、まずは授業を大切にしましょう。

2つ目は、漠然とした目標ではなく明確な目標を立て、それに向かって努力して欲しいと思います。例えば読書を年間で50冊とか、毎日ランニングを10kmするとか、英検2級を取得するとか明確であればあるほどよいでしょう。自分の将来を見据えて10年、20年後を考えた目標設定ができれば望ましいが、とりえず今年1年間の目標設定でよいと思います。短期目標を次々とクリアすることでその積み上げが君たちを高みへと導きます。

以上それほど難しくないお願いだと思います。来年の3月には自信を持って次の進路へ進めるように、最高の1年間を過ごしましょう。期待しています。



「校章の歩み」を設置

昨年『飛躍』5月号で本校の「校章の歩み」の設置を紹介したところ、本校卒業生の「高輪会」の方から、「東海工業学校」の前身である「電気通信工業学校」と「電波工業学校」の2つの旧制甲種学校の校章についての情報が寄せられました。



これをもとに、このたび両校の校章を木製プレートに収め、従来の「校章の歩み」と並べて生徒玄関ホールと総長・校長室の2カ所に設置いたしました。在校生の皆さんには、本校の歴史の厚みを実感してもらうとともに、卒業生の方々にはご来校の折に往時を偲んでいただきたいと思ひます。

生徒会活動紹介

エコキャップ活動

今日もまた大勢の子供たちが亡くなりました。皆さんは知っていますか。世界中の貧しい国々では、ワクチンがないために1日に約6,000人の子供たちが命を落としています。命の危機にさらされている子供たちにワクチンを届けたい。そんな想いから3年前より本校は「エコキャップ活動」を続けています。

エコキャップ活動とは、ペットボトルのキャップを集めてワクチンに変えるというボランティア活動です。とても小さなキャップでも800個集めると20円となり、一人分のポリオワクチンになります。こうしてできたポリオワクチンは発展途上国に送られ、子供たちの命を救うことができます。またキャップを分別回収することにより、環境保護と再資源化を促進することにもつながります。

本校では2008年11月より前年度で94人の命をこの活動を経て助けることができました。今年度も生徒会と福祉委員会を中心に全校生徒が協力して引き続き実施していきます。目標は今年度中に50人の命を救うことです。そのためには4万個のキャップが必要となります。途方もない数字ではありません。全校生徒が1か月あたり2個の協力で実現できます。捨ててしまえばただのゴミ。一人ひとりの思いやりが世界の子供たちに届くよう、これからもご協力をお願いします。

募金活動

昨年度行った募金活動は、2010年3月頃発生した宮崎県口蹄疫問題。深刻化していく事態に対し、本校は生徒会を中心に募金活動を行いました。多くの生徒、教職員の協力が2010年7月4日の終息確認へと導いたのではないのでしょうか。

今年度は2011年2月22日に発生したニュージーランド地震ならびに2011年3月11日に発生した東日本大震災への募金活動を行いました。ともに多くの生徒、先生方からの協力を得て、被災地への支援を行うことができました。今後も定期的に継続して募金活動を行っていきます。

私たち生徒会は募金する金額の大小にかかわらず、被災者を支援したいという気持ちを何よりも大切に思っています。その気持ちが被災者の方々にも伝わるよう、精いっぱい活動していきますのでご協力をお願いします。



昨年度の建学祭売り上げをユニセフ募金へ

日本ユニセフ協会のユニセフハウス(品川)に、中等部・高校の生徒会メンバーで2010年度の建学祭の売上金で¥149,889を寄付してきました。ユニセフ(UNICEF)とは、国連児童基金(United Nations International Children's Fund)の略称で発展途上国にいる子供たちの救援活動をしている国連の機関です。協会のかたから「毎年、皆さんから高額の寄付を頂き、ありがとうございます。世界の恵まれない子供たちの為に大切にに使わせていただきます」と感謝の言葉をいただきました。今回の募金の使い道を尋ねると、世界の150以上の地域で活動しているユニセフの活動費にあてられるそうです。例えば、学校

に通えない1億人以上の子供たちが学校に通えるように支援を行ったり、今年3月に発生した地震で、被災した子供たちが安全な生活ができるように、募金は使われます。私たち中高生は現地で直接お手伝いすることは不可能ですが、私たちの売上金が少しでも幸せにする事ができたらと願っています。



SSH活動報告

2年SSHクラスで「課題実験」という講座が、月曜5・6時間目に行われています。4月11・18日、日本科学技術振興財団の掛布先生にお越しいただいて、「放射線」について講義・実験をしていただきました。毎年恒例のテーマですが、生徒たちは正しい知識を身につけることができ、不安な気持ちが和らいだようでした。

1年SSHクラスで「科学英語プレゼンテーション」という講座が行われています。4月16日に外苑前にあるTEPIAという施設で、館内見学とプレゼンテーション実習を行いました。2・3年SSHクラスの生徒たちの協力もあり、有意義な講座となりました。

有意義な授業

加藤田 亮

2年10組 東海大学付属高輪台高等学校中部出身

3月11日の地震後、福島原発の事故が起き、今日日本は大変な状況です。日々緊張が続く中、今回課題実験の授業で「放射線」について学ぶと聞き、私は非常に驚きました。メディアを通してさまざまな情報があふれており、どれが正しいのか困惑していたので、今回の授業を通して正しい情報を得たいと思いました。

今、日本の人々は皆「放射線」を恐れています。では、「放射線」の何が怖いのでしょうか？ 恐れというものはその対象をどれだけ知っているかで変わり、その知識を得ることでむやみに恐れることがなくなります。

授業では多くのことを学びました。例えば、放射線と放射能の違いやテレビでよく耳にするベクレルとシーベルトの違いなどを学びました。その中でも特に私の印象に残っていることは、「放射能」や「紫外線」は常に体の中にも存在するものであり、その量が増えることで身体に悪影響を及ぼすということです。

今回の授業前と授業後で「放射線」に対する恐怖心が少なくなりました。さまざまな情報が流れる中、「放射線」についての考え方も大きく変化しました。今回、この課題に取り組めたことは私にとって非常に有意義なものでした。



この物質は何マイクロシーベルト($\mu\text{Sv/h}$)の放射線量かな？

TEPIAでの体験

中山 きひろ

1年9組 品川区立荏原第一中学校出身

SSH活動ではじめての校外学習に行き、私たちSSHクラスは、TEPIAでプレゼンテーションの体験をさせていただきました。一般の方も訪れる施設で、展示物の前でその展示物についてプレゼンテーションを行いました。

最初は、プレゼンをする以前に、自分の言いたいことをうまく言葉でまとめることができませんでした。しかし、展示物についてもっと詳しく見たり聞いたりしているうちに、関心することや、そこから新たな疑問が、次々に出てきました。そして私たちは、自分が感じたこと、一番伝えたいことをどのようにしたら一番相手に伝わるのか、わかってもらえるのか、という思いをもつようになりました。そして、もちろん最終的な形も大事ですが、そのことを考える過程、そしてその思いが大切なのだということを学びました。

これから先もこのメンバーで、共に学び共に助け合い、新たな驚きや感心を見つけていける、充実した3年間を歩んでいきたいと思います。



展示物について、みんなにプレゼンテーションします

Let's begin!!

佐野 千奈

2年10組 荒川区立諏訪台中学校出身

高校2年生となり、TA(ティーチング・アシスタント)としては2回目の参加でした。去年、私は先輩方にSSH活動を通し、様々な場面で支えて頂き、沢山のアドバイスを頂きました。1年経った今、私も先輩方のように後輩の皆さんにSSH活動を通して、協力していきたいと思いTAとして参加しました。今回はまだ始まったばかりで不安や緊張の中での科学英語プレゼンテーションだったと思いますが次回に繋がる大切な活動だったと思います。

私が失敗して悩んでいる時こんな言葉を思い出します。「例え、失敗をしても“悪”ではない、反省もせずと同じミスをするのが問題である」これは、私が思うには本当の“悪”は反省もせずと同じ失敗を繰り返すこと、失敗するからといってチャレンジする心は忘れてはいけないということだと思います。

これから先、SSH活動ならではの研究所の訪問や講義などがあります。こういった1回1回の活動を積極的に参加し、学んだ知識や技術を今後のSSH活動に活かしていけるように、前向きに参加してほしいです。そして、私たちTAがそれをサポートできたらと思います。



先輩からアドバイスをもらいます

お知らせ

高等学校の行事 5月7日(土) 校外活動・スポーツ大会

3年

バーベキュー

卒業に向けて
思い出を
積み重ねよう!

2年

本校総合グラウンドでの スポーツ大会

新しいクラスでの
最初の学校行事で
団結しよう!

1年

東海大学湘南校舎見学

進路について考え、
これからの学習を
充実させよう!

漢検 6月10日(金)

全学年の希望者対象です。

英検 6月11日(土)

中等部2、3年は全員受験です。
高校生は希望者対象です。

行事 予定

May 5月

June 6月

- 2日(月) 朝礼[正制服着用]、短縮授業、火曜日の授業
- 3日(火) 憲法記念日
- 4日(水) みどりの日
- 5日(木) こどもの日
- 7日(土) 校外活動[高校1年(湘南校舎見学会)、高校2年(スポーツ大会、総合グラウンド)、高校3年(バーベキュー、河口湖方面)]
- 12日(木) 一斉公開授業① 学年集会(高校1年、中等部1年)
- 14日(土) 第39回後援会定期総会、第8回部活動後援会定期総会
- 17日(火) 校医相談日、学校保健委員会、安全衛生委員会
- 18日(水) 専門医によるカウンセリング
- 19日(木) 生徒による授業評価アンケート①
- 21日(土) 高輪会役員会
- 25日(水) 東海大学付属推薦小論文(高校3年)、小論文コンテスト(高校1・2年)、作文コンテスト(中等部)
- 26日(木) 前期中間試験(高校~31日)、中等部授業
- 27日(金) 校外行事[中等部1年(日本橋亭、落語)、中等部2年(東芝科学館)中等部3年(芸術鑑賞、ライオンキング)]
- 28日(土) 後援会委員総会
- 31日(火) 前期中間試験(中等部~31日)

- 1日(水) 朝礼[正制服着用]、生徒総会(7限目)、短縮授業 教育実習(~21日)
- 7日(火) 剛健検診(高校1年、高校2年、中等部)
- 8日(水) 剛健検診(高校2年、高校3年)
- 9日(木) 東海大学進学説明会(高校1年、1限目)
- 10日(金) 漢字検定(希望者)
- 11日(土) 英語検定[中等部2・3年、高校(希望者)] 後援会学年懇談会
- 13日(月) 体育移動授業(中等部)
- 14日(火) 校医相談日
- 15日(水) 専門医によるカウンセリング
- 16日(木) 学年集会(高校2年)
- 18日(土) 保護者会(高校1年、中等部1年)
- 23日(木) 高校2年研修旅行[オーストラリア・ハワイ・北海道・沖縄](~28日)
- 25日(土) 高校1年スポーツ大会(総合グラウンド)
- 27日(月) 高校3年スポーツ大会(総合グラウンド)
- 中等部:火曜日の授業 高校1年:自宅学習
- 28日(火) 第3回中等部体育祭(総合グラウンド)
- 29日(水) 振替休日(高校2年)

離任式・就任式・対面式



離任式



就任式



対面式(新入生から)



対面式(生徒会長から)

編集 後記

「人間は考える葦である」。このパスカルの言葉は次のように続く。「彼をおしつぶすために、自然は何も武装する必要はない。風のひと吹き、水の一滴滴でも彼を殺すには十分である」。東日本大震災も自然にとっては、いわば「地球の身震い」でしかない。人間が尊いのは、「自分が死ぬこと、自然が自分よりも優っていることを知っているから」だとパスカルはいう。今回の震災とそれに続く原発事故を、あらためてわれわれが「考える葦」に立ち返り、「自然と人間」とのあり方を見つめ直すきっかけとしたい。(か)

東海大学付属高輪台高等学校・中等部

TEL.03(3448)4011 FAX.03(3448)4020 ホームページ:<http://www.takanawadai.tokai.ed.jp/>